

スポーツ いいだ

SPORTS IIDA

(財)飯田市体育協会機関誌 第35号

- 発行所/財団法人飯田市体育協会
- 所在地/〒395-8501 長野県飯田市大久保町253番地
☎0265(22)4511 内線5861 ☎(53)4546
- 発行日/平成22年12月10日

35

CONTENTS	こんな人・こんなスポーツライフ	1
	体力・運動能力向上教室	2
	第65回 国体出場者の報告	3
	第56回 風越登山マラソン	3
	中央道沿線都市親善大会	4
	中体連・高体連 新人戦の結果	4
	各部の活動	5
	飯田市スポーツ少年団紹介	5
	お世話になっています!	6-7
	競技団体表敬訪問 他	8



「ゆめ半島二〇一〇千葉国体 弓道遠的競技」の決勝トーナメント最終戦、私は二人チームの最後の矢をつがえ、的に狙いを定めて粘っていた。弓道では、この粘り「会」での一瞬の気の緩みが的中を左右する。「この一年間、国体の大舞台で勝つために必死で練習してきた!」「ここで負けるものか!」会は自分自身との戦いだっただけ。放った矢が六十メートル先

こんな人・こんなスポーツライフ

めざましい活躍

勝った!日本一だ!

弓道 平澤敏弘

的に到達するまでは一秒足らず。その間に、今までの弓道人生が走馬灯のように浮かんだ。常に『日本一』を目標に練習したが、叶わなかった学生時代。社会人になり、再び日本一を目指して国体の長野県代表選手一次選考会に初めて参加した一年前。チームメイトの志村さん・市川君は、昨年の新潟国体遠的競技で全国二位の実績を収める、国体の常連選手だった。今年初参戦の私には、出会った時の二人はとても大きく見えたが、代表選手選考会と合宿を共に乗り切った今では、とても頼もしい存在となった。私の放った矢が的の中心(最高得点)に的中した時、会場中から歓声が上がった。「勝った!日本一だ!」弓道生活を十三年目にして初めて日本一を達成した瞬間であった。国体が終わり一ヶ月余り、

来月十二月には来年の山口国体の代表選手一次選考会が行われる。優勝の余韻は未だ冷めないが、来年に向けた戦いは既に始まっている。今回の優勝に甘んじることなく、更に高い目標(二連覇)を目指して挑戦し続けたい。

二度目の挑戦

弓道 高山寿恵

第六十五回国民体育大会が十月一日〜四日千葉県匝瑳市で行なわれました。選手の選考会は昨年の十二月から始まり、何度も強化練習を重ね、約半年かけて三人の代表選手が決まります。今年で二度目の挑戦となる千葉県での目標は、昨年の新潟国体での遠的五位以上の成績を残すことでした。また近的には、まずは予選突破を目指しました。国体独特の雰囲気は圧倒されましたが、今まで練習してきたことや仲間を信じ、自分のやるべき事だけに集中してのに向かいました。

遠的では予選を五位の成績で突破し、決勝トーナメントへ進みました。一回戦を順調に勝ち進んだものの、二回戦では予選を一位の成績で勝ち進んできた鹿兒島に惜しくも負けてしまいました。しかし三位四位決定戦では力を出し切る事ができ、見事三位を手にする事ができました。今までの努力が報われた瞬間でした。近的では予選を突破できず悔しい結果になりましたが、今後の課題を見つけてくる事ができました。これまで指導してくださった先生方や一緒に頑張ってくれた栗林さんや山田さんに、感謝の気持ちでいっぱいです。多くの方に支えられ弓が引ける事に感謝し、これからも技術の向上を目指し、挑戦し続けたいと思います。



大成功 体力・運動能力 向上教室

体力・運動能力向上教室を終えて

競技力向上専門委員長 浦野 智

本年は体育館の耐震工事のために内容を一部変更し、子供達の体力測定をとりやめ、二部制の形式にて実施しました。一部の親子・シニアCOOTでは、親子が楽しく、心と体の健康づくりができ、親子の絆がより強固のものになったと思います。シニアCOOTはそれぞれの個人にあった無理のない内容でした。一部は、西田孝宏先生の基調講演、柔道教室、子供COOT教室が行われました。

日本のトップ指導者のもと、実に簡潔で、わかりやすく、子供達も生



き生きと楽しく実技に汗を流していました。講演は、道の精神の礼儀と心のあり方についての内容でしたが、世界選手権で優勝した娘の話になると一段と熱が入り、大変嬉しそうに顔を綻ばしていたのが印象に残ります。

各教室とも全般的には、定期的においても、運営においても大変よかったです。ただこの教室の「メイン種目の時間が少なかった」との意見が多く寄せられていますので、今後の課題としたい。

関係各位の皆様のご支援、ご協力によりまして、大変すばらしい教室ができましたことを、実行委員長として御礼申し上げます。

基調講演

「日本の伝統文化 柔道から学ぶもの」

講師 山梨学院大学教授
全日本男子シニアヘッドコーチ
西田孝宏氏

オリンピック種目のうち日本で生まれたものは、柔道だけです。嘉納治五郎先生が、柔

術を人を生かすものにしようとされ、柔道に発展させました。アジアで初の東京オリンピック実現に尽くされました。柔道は、「礼に始まり、礼に終わる」。礼は大切です。一つは、相手を尊敬していることを表します。もう一つは、修業ができることを表します。

私の教え子に、韓国人のアンジヨハンくんがいます。大会の決勝戦で不利な判定で負けましたが、不満を言いませんでした。立派です。柔道は、強くなることはいいが、より人間性を磨き、多くの人とごんごんふれあって、世界平和につなげてほしい。親が「家の子に柔道をさせてみたい」というようになってほしい。

山下康裕は、全日本選手権で九連覇し、国民栄誉賞ももらいました。

私は同級生で運がよかったです。長いときはあいでいろいろ学びました。



各教室の様子

A教室 スポーツが好き 得意になる方法

講師 小田俊一先生

楽しく体を動かしていた。小田先生のやり方は自分で見本を示し、わかりやすく説明し、その後、ある親子にやってみるから、全体でやるというものだ。フラフープ等の道具を使い、運動が好きになるもつとつくっていた。親子とも笑顔がいっぱいだった。



B教室 あふれる笑いと汗 心と健康づくり

講師 茂木茂子先生

初めに、コンディショニングトレーニングの説明を、簡潔にされた。パイプイスに座り、音楽に合わせて体を動かしていた。タオルを使い、体と手足をより動かせる工夫もされていた。無理をせず、ゆったりした、シニアにふさわしい健康づくりのポイントがつかめた。

D教室 柔道の基本 実技

講師 西田孝宏先生

「実際に礼をやってみよう」で始まった。実際にやってみるを大事にされ、よくほめられていた。座礼もした。その後、受身をやった。「自分の体を守ってくれるのは受身だけ」の言葉が、印象深かった。受身が生活に生きた事例も話された。受講者は実に真剣だった。



E教室 子どもCOOT教室

講師 小田俊一先生

ボール、フラフープ、コーン等、道具を有効に使っている。二人でやるボールのとりっこでも、転がす↓ワンバウンド↓ノーバウンドと、段階を追って難しくしていた。これが工夫だと思った。最後は、得点をつけ、競い合いをした。「今日はおもしろかったです」に、全員が拳手をした。

第65回 国体出場者の報告

長野陸協普及強化委員会強化部コーチ

大坪章男
平林哲郎
名取和訓

十月一日(金)から五日(火)まで千葉市で開催されました、第六十五回国民体育大会陸上競技会参加に対し、体育協会より壮行会の開催、また饅頭を賜り誠にありがとうございました。

本年度は、飯田下伊那地区から国体選手を送り出す事ができず、県陸協強化部員としては残念な思いを致しましたが、県選手団といたしましては、総合得点七十三点を獲得して天皇杯一位と過去最高の成績を収める事ができました。

【長野県選手の結果】

- ・成年男子一万m競歩 3位 藤澤 勇 (ALSOK総合警備保障)
- ・成年女子一万m競歩 5位 大和千秋 (中部学院大学)
- ・少年男子五千m競歩 6位

小林純平 (佐久長聖高校) 21分17秒99 自己新記録

また今国体において、飯伊陸協熊谷理事長が平沼亮三章を受章、松川中学校今村善紀先生が河野謙三章を受章されました。これもひとえに日頃からの皆様のご理解とご協力の賜と感謝申し上げます。



出場者の感想と結果

水泳・競泳監督 柄澤秀樹

屋内プールでありながら、客席四千席という大きな施設でした。連日満席となり、入場制限が出る程の注目の高さでした。

水泳競泳支援コーチ 伊原裕貴

長野県は三名の決勝進出者が出て、十点を獲得することができ、チーム全体もたいへん盛り上がる事ができました。

競泳 バタフライ 原 翔太

長野県の代表として大会に出る重要性和国体のレベルの高さを感じました。昨年より順位が上がって、来年度への課題と目標が見つかりました。

- ・一〇〇mバタフライ 54秒58 11位
- ・五〇m自由形 24秒18 23位
- ・四〇〇mメドレーリレー 3分47秒26 16位

競泳背泳ぎ一〇〇m 吉川千里

トップアスリートの方々がたくさんいて、レースやレース前の行動を間近で感じられた。予選落ちしてしまっただが、エントリーより順位をあげられた。



新しい試みで 参加者が増加

風越登山マラソン

競技力向上専門副委員長 北原誠治

十月十一日に実施した今大会の特徴は、新しい試みのインターネットによる申込み実施した結果、一都一府七県より五百六名の参加となり、昨年に比べ百十名の増となった。特に女性の参加者が多くなった。

もう一点は、地元商店のご

協力をいたいただき、抽選会・地場産商品販売等、参加者が楽しめる企画を行い、好評であった。参加者からは「地域の方々の声援が励ましとなり安心して走れた。」等の感想をもらった。天候に恵まれ無事終了できた。関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。

第56回 風越登山マラソン大会 優勝者

【登山マラソンの部】

- 種目A 白山社奥宮コース 一般男女・高校生男子 距離：12.4km
1° 03' 08" / 松本 大 / 群馬県
- 種目B 虚空蔵山コース 一般男女・高校生男子 距離：8.7km
0° 46' 30" / 増山 正博 / 長野県
- 種目C 虚空蔵山コース 50歳以上男子 距離：8.7km
0° 47' 59" / 松葉 桂二 / 岐阜県
- 種目D 虚空蔵山コース 中学生男子 距離：8.7km
0° 50' 54" / 林 雄一郎 / 竜東中学校 長野県
- 種目E 石灯籠コース 中学生男子 距離：4.9km
0° 19' 28" / 吉川 健真 / 長野県
- 種目F 石灯籠コース 一般女子・高校生女子・中学生女子 距離：4.9km
0° 23' 03" / 谷口 由香 / 愛知県

【みんなで走ろうの部】

- 種目G 一般男子60歳未満 距離：3.8km
0° 14' 02" / 宮野 誠吾 / 静岡県
- 種目H 男子60歳以上 距離：3.8km
0° 14' 50" / 伊藤 勸次 / 長野県
- 種目I 一般女子・高校生女子 距離：3.8km
0° 17' 08" / 岡部 悦子 / 長野県
- 種目J 中学生女子 距離：3.8km
0° 14' 54" / 辻村 夏奈子 / 長野県
- 種目K 小学生4~6年生男子 距離：3.8km
0° 14' 13" / 林 幹太 / 長野県
- 種目L 小学生4~6年生女子 距離：3.8km
0° 15' 03" / 松澤 綾音 / 長野県
- 種目M 親子ペア(親+小学生1~3年生) 距離：3.8km
0° 15' 50" / 福澤博行・福澤 翔 / 長野県



親善が深まった中央道沿線都市親善大会

貴重な出会い めぐりあい

矢島秀次

大会サーキットの一つに位置づけている感の小学生バレー、七夕の如く年一回の出会いに旧交を暖めることを楽しみに遠方より馳せ参じる家庭婦人バレー、酷暑の体育館では健康管理の上で心配有り、秋空の下でのアーチエリー競技、五輪と自身にこだわる「スポーツ立国戦略」に耳を傾けてくれた大勢の愛知学院大学生に納得。各競技団体とも過密スケジュールの中、大会日の設定に苦慮している様子。

豊かな人生は人脉の広さから成り、この道なくしてこの人達との出会いは無かった。関係者に感謝。

【大会結果(優勝)】

小学生バレーボール部

【男子】 茅野ブラックウィングス

【女子】 チーム長地

【男子】 豊田育成会

【女子】 たつえくら

【男子】 塩尻パワフルズ

【女子】 東野少女VB教室

【男子】 根羽ジュニアVBC

【女子】 三穂クラブ

【男子】 阿智クラブ

【女子】 松本ブルーウィングス

【男子】 鼎ジュニア

【女子】 高陵ジュニア

【男子】 川岸クラブ

【女子】 飯伊家庭婦人バレーボール連盟

【男子】 一般Aプロック

【女子】 一般Bプロック

【男子】 一般Cプロック

【女子】 一般Dプロック

【男子】 一般Eプロック

【女子】 一般Fプロック

【男子】 いそじBプロック

【女子】 いそじAプロック

【男子】 ことぶきAプロック

【女子】 ことぶきBプロック

しもすわ シスターズあたちA しもすわ

ことぶきCプロック 夢イレブン

弓道競技

【個人の部】 小倉英明(甲府工業A)

【一般の部】 倉田宗夫(高森)

【団体の部】 甲府工業高校A

剣道

【男子】 上伊那

【女子】 日曜会A(小牧市)

早起き野球

【男子】 豊岡日球場

【女子】 座光寺野球倶楽部

【男子】 ゴルフチャンピオンズ

【女子】 前原シャークス

ミニ・ラグビー競技

【男子】 安曇野チーム

【女子個人】 一般 曾根原沙枝(安曇野)

学生 伊藤 舞(名古屋/愛知学院大学)

三Omダブル シンア/六十歳以上

三Omダブル シンア/六十歳以上

コンパウンド 中村 次夫(安曇野)

マレットゴルフ 長谷川貴子(安曇野)

フットサル 小原 里(上郷)

第二プロック アバランチ(飯田市)



アーチエリー競技

中体連 新人戦の結果

高体連

南信大会飯伊勢の活躍

下伊那中体連事務局 井野口 毅

平成二十二年下伊那中学校新人体育大会が、十月九日・十日に開催されました。どの種目も熱戦が繰り広げられ、大会も盛会のうちに幕を閉じることができました。ありがとうございました。

旭ヶ丘中バレー部顧問 大熊理恵

新人戦下伊那地区大会では、「自分を信じて、仲間を信じて」という気持ちで戦った選手が、一丸となって戦ったことができた。時には厳しく、時には励まし合いながら、周りの方の支えを頂き、このような結果を残せたことに感謝しております。



高体連

北信越・全日本に向けて

飯田長姫高校 古川聖奈

私は小学校入学と同時に卓球を始めました。

した。そして、高校でも卓球を続け上を目指していくために長姫高校に入学しました。高校に入ってから練習は小・中学校の頃より活発も辛く厳しいです。長い夏休みも部活の思い出しからありません。でも、その努力が思い出さなければ、九月のジュニア大会では県優勝ができ、全日本選手権大会出場の切符を手にしました。そして、新人戦では県優勝、団体戦で三位に入賞し北信越大会に出場します。

この結果を自信に繋げて、これからも毎日の練習を大切に、全日本や北信越大会では悔いの残らない試合をして、みんなの期待に応えたいと思っています。そして、今年はまだ力不足で手に届かなかったインターハイも来年こそは絶対に出場します。そして、それが自分のできる周りの人達への恩返しだと思います。

新人戦を戦って

顧問 森岡一彦

長姫高校卓球部は、男子二名女子五名で、「全国大会の扉を開こう。」を合言葉に、日々の練習を取り組んでまいりました。その結果、九月の全日本ジュニア予選会では、一年生の古川聖奈が初優勝し、一月の全日本に出場が決定しました。

新人戦の女子団体戦では、南信地区で優勝し、県大会に駒を進め、接戦をものにしたが四校で戦うリーグ戦に勝ち上

高校最後の新人戦

松川高校 秋廣ゆきは

十月三十日に、上田市で長野県高等学校新人体育大会空手道競技会が行われ、私は形・組手に出場しました。昨年は、思うような結果が残せず悔しい思いをしたので、今回は高校最後の新人戦ということもあり、今までやってきたことを無駄にしないように、思いっきりやるという気持ちで臨みました。結果は形で二位、組手で五位でした。形で北信越へ進めませんが、組手で残らなかった悔しさを忘れず、これからの稽古で努力を積み重ねていきたいと思えます。

北信越では、力を全部出し切れるように、今より一日一日の稽古を大切にしていきたいと思えます。

そして、周りで応援してくれてる全ての人達への感謝の心を忘れず、稽古に励んでいきます。



成長

保護者 秋廣哲次

週に四回、夜十時近くまでの練習は、本人が空手に魅力を感じ、何か目標とする物があるから続けてこれたのだと思います。

地区大会、県大会を勝ち抜き北信越大会に出場する事になりましたが、県大会の結果に満足する事なく新たな形で次の大会に挑戦する姿は、親として成績よりも成長を嬉しく思います。空手という競技を通し、目標に向かって努力する事を身に付けてくれれば、社会に出てから役に立つのではないかと思います。

担任の先生には、大会毎に引率して頂き感謝しております。多くの方の支えがあった活躍の場に立てる事を忘れず頑張りたいです。

各部の活動

野球部
野球部の活動と現状
事務局 塩沢明彦

野球部は長野県軟式野球連盟飯田支部として活動をしています。現在、企業・クラブ

で編成する一般十四チーム、中学生の少年十六チーム、学童二十三チームが登録して

ます。国民体育大会、天皇賜杯等年間十六大会の飯田支部予選、南信大会、長野県大会、全国中央大会が行われています。最近では、少年の高森中学校野球部が、来年三月静岡県で開催される全日本少年春季軟式野球大会に北信越ブロック代表として出場します。

その他、中体連、少年野球、各団体の大会への審判員の

派遣、審判講習会を毎年行なっています。近年審判員の高齢化、人員不足で審判員確保が課題になっています。審判員を募集していますので是非よろしく願います。



南信大会

ソフトテニス部
湯澤和行

ソフトテニスは西洋のテニスで、明治十七年に日本独自のゴムボールを使用する軟式庭球が生まれ、以来、老若男女問わず幅広い年齢層が楽しめるスポーツとして普及しています。平成四年には国際普及のため「ソフトテニス」に改められ、台湾や韓国をはじめ世界各国に広がっています。

ソフトテニス部

ソフトテニス部は西洋のテニスで、明治十七年に日本独自のゴムボールを使用する軟式庭球が生まれ、以来、老若男女問わず幅広い年齢層が楽しめるスポーツとして普及しています。平成四年には国際普及のため「ソフトテニス」に改められ、台湾や韓国をはじめ世界各国に広がっています。

中学生の教室



中学生の教室

飯田市スポーツ少年団紹介

最近の話題は、一般男子の活躍が目ざましく、全国レベルの選手もいて、県選手権六連覇という偉業を達成しています。野球で言えばイチローの連続記録に匹敵する偉業です。部では小中学生の教室や今年から初心者教室を開催し、親子で百人を超える参加者があり好評でした。来年も計画しますので多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

心と体をコントロール
空手第一回 松尾正志

毎週日曜日、羽場公民館から元気なかけ声が響き、幼稚園児から小学生までの十一人が空手の稽古に汗を流しています。

私たちの空手教室は、日本四大流派の一つ「糸東流空手」です。いわゆる寸止め空手、相手に打撃を与えない競技空手です。年齢もさまざまですが、学

年を超えた仲間意識が生まれ、同じ目標に向かって辛い練習に励んでいます。心と体の調和がとれ、強い意志を持って成長してくれることを願いながら、まずは礼儀からと！大きな声であいつし、元気よく練習しています。また、スポーツを通じ地域との交流も行っています。



稽古の前・後に行う「黙想」

空手道を通じて
空手第四回 今村好宏

私たち県空手クラブでは、毎週火曜日の夜、県の武道館にて活動しております。普段の稽古は移動基本・形・

組手と様々ですが、繰り返し行う地味な練習が多くあります。昇級審査会で級が上がったり、大会で勝ったりという結果も大切ですが、悔しさや目標を持って頑張る中で、そこに至る過程や積み重ねが活きてこそ、その意味も違ってくると思います。

子供達は皆、心も身体も成長真っ盛りの大切な時期を過ごしており、その様な時期に空手道を通じて関わる中で、私自身も成長させてもらっています。興味のある方は是非一度のぞいてみて下さい。体験入会も大歓迎です。一緒に汗を流しましょう。



稽古に励む子供たち

新企画シリーズ お世話になっています！ 第5弾

飯田市上郷体育館 飯田市山田体育館

管理人さんにお聞きしました。

- Q1 利用状況は？
- Q2 施設の管理で心がけておられることは？
- Q3 困ったこと、苦労したことは？
- Q4 利用者をお願いしたいことは？
- Q5 思い出深かったこと、よかったことは？
- Q6 最後に一言。



飯田市山田体育館



飯田市上郷体育館



飯田市上郷体育館



管理人さん 久保田行俊・井上久美・中谷武仁さんの3名

Q1 利用状況は？

A 二十一年度、上郷町体は一日三百四十三人、山田の体育館は一日六十人、計四百三十二人でした。二十年度に比べ、年間で六千人増でした。上郷町体だと、六月、十月、三月が多いです。六月は中体連の大会があり、十月は団体の大会が多いです。三月は団体さんの利用が多いです。種目は、バレー・バスケット・バドミントン・卓球が主です。団体では、スポーツと高陵中の利用が多いです。高陵中はお隣りで、部活動や授業でドーンと来ます。朝の部活動の利用者は、初めに話した利用者数に入れてありません。休日はいろいろな大会が多いです。子どもたちの利用は少なく、一般の人の利用が多いです。

Q2 施設の管理で心がけておられることは？

A 大会の取り消しは、早めの連絡をお願いしています。当日の取り消しは、困ります。年に数回あります。他の人達が使えませんが、貴重品の保管には、十分注意してほしいです。以前、預金通帳・カード等も入ったカバンを忘れた人がありました。幸い早く見つかったよかったですが、公共施設へのいたずらは、やめてほしいです。忘れ物が多いです。ユニフォーム、靴下、タオル、ハンカチ、かさ等です。貴重品はないので、段ボールの箱に入れておきます。中には取りに来る人もいますが、多くはそのままで。記名がありません。忘れ物は、大人も多いいです。体育館利用者の姿を見ていると、世の中の姿がわかるように思います。忘れ物については、記録簿をつけておかないといけないと思います。父母が迎えに来るのを待っている子どもたちの中に、地べたに座り込んでいる子がいる。寒い時はかぜをひかないかと心配します。「汚れちゃうよ」と声

Q4 すでに出ていますか、利用者へお願いしたいことは？

A 大会の取り消しは、早めの連絡をお願いしています。当日の取り消しは、困ります。年に数回あります。他の人達が使えませんが、貴重品の保管には、十分注意してほしいです。以前、預金通帳・カード等も入ったカバンを忘れた人がありました。幸い早く見つかったよかったですが、公共施設へのいたずらは、やめてほしいです。忘れ物が多いです。ユニフォーム、靴下、タオル、ハンカチ、かさ等です。貴重品はないので、段ボールの箱に入れておきます。中には取りに来る人もいますが、多くはそのままで。記名がありません。忘れ物は、大人も多いいです。体育館利用者の姿を見ていると、世の中の姿がわかるように思います。忘れ物については、記録簿をつけておかないといけないと思います。父母が迎えに来るのを待っている子どもたちの中に、地べたに座り込んでいる子がいる。寒い時はかぜをひかないかと心配します。「汚れちゃうよ」と声

課の中の掃除の時間に来て、やってくれています。ありがたいです。

Q1 私の場合は、特に三点です。

①きちんと清掃、明るく公平な対応、自分の健康管理。②公共施設で働くので縁の下の力持ちになる。③当番は一人でやるので、きちんとした引き継ぎと防火防犯に注意。

気持ちよく、安全に利用してもらえたいことを心がけています。時間は厳守してもらおうようにしています。多くは指導者がみえるので、細かいことはあまり言いません。ただ、団体により、ルーズなところがあるので、きつく言う場合もあります。

退館する時が、利用の終わりの時間です。けじめをきちんとつけたいですね。さわやかなあいさつを大事にしています。子どものほうがよくできます。「明るく、楽しく、元気よく」が大切です。スポーツをするのだから、健康的でありたいですね。

Q3 困ったこと、苦労したことは？

A 駐車場の問題です。上郷町体は体育館利用者以外の方も駐車されることです。高陵中学の行事、PTAの行事等がある時は、多く駐車されるので、本来の利用者が駐車できません。だから、上郷のグラウンドまで行って止めてもらいますので、申し訳ないです。

Q5 思い出深かったこと、よかったことは？

A 公衆電話に置き忘れてあった財布を、事務室に届けてくれたことがあります。子どもがさわやかなあいさつをしてくれると、こちらも明るいあいさつを返します。さわやかなあいさつをする子どもさんは、覚えていきます。武道は「礼に始まり礼に終わる」と言います。きちんとあいさつされると、心が洗われます。うれしい気持ちになります。神社では、鳥居をくぐる時に礼をしますが、アリーナでも入る時、帰る時にする人達がいいます。いいなあと思います。高陵中は授業でも利用しています。が、あいさつはよくできます。団体・サークルの指導者によって、できる・できないが決まっているように思います。

山田の施設は、三十年がたります。今年、夏の猛暑の中。周りの樹木を切り、きれいにしました。やってよかったと思いました。山田の体育館は、フットサルの練習ができるように指定されています。サッカーは外でやるのが基本であり、やはり砂

Q6 最後に一言。

久保田 今ここに勤めています。自分の健康にもいいです。力をもっています。活動を常に見ています。指導者も、家族も大変だなあと感じます。親は、送り迎えがあり、大会・練習はズーツとついでにいます。子どもたちは幸せです。

井上 これからも、利用される方が気持ちよくスポーツできるような環境づくりをしていきたいです。

中谷 耐震工事がまもなく終わります。気持ちよく利用してほしいです。三度目の職場ですが、氣勢の人に楽しく利用してほしいです。三度目の職場ですが、気持ちよく働くことができ、ありがたいです。今、三人のチームワークはバッチリです。土手の木を切つてきれいにしたことで、気持ちよくなりました。よかったです。

学校にはきちんとお願いしているんですが、また、利用している子どもを迎えにみえる保護者の車を止めるスペースもなく、困っています。奥まで入った車が出てこれないことが、年に数回あります。どうしようもありません。大会が重なると、もう大変です。柔道と剣道の大会、バレーの中体連の南信大会等。百台駐車できますが、とても足りません。夏の夜間フットの人も、置くのが当たり前になっています。高陵中学のグラウンド利用者も、置きます。上郷グラウンドに置いてもらえるとありがたいのですが。けがへの対応、いたずら、不法投棄にも困っています。今年の夏の格闘技の大会の時のことですが、選手のけがで、救急車をよんだほうがよい状況なのに、一時間もかかりました。病院で手当てを受け元気になったと聞き、安心しましたが。やはり緊急事態は、専門家に任せるのがいいのです。いたずらにはいろいろあります。消火器関係の表示をはがす、駐車場の鎖を切る、ガラスに落書きをする、トイレの戸に穴をあける等です。へたばこのすいがらのポイ捨てはありませんか？町体はありません。

Q6 最後に一言。

久保田 今ここに勤めています。自分の健康にもいいです。力をもっています。活動を常に見ています。指導者も、家族も大変だなあと感じます。親は、送り迎えがあり、大会・練習はズーツとついでにいます。子どもたちは幸せです。

井上 これからも、利用される方が気持ちよくスポーツできるような環境づくりをしていきたいです。

中谷 耐震工事がまもなく終わります。気持ちよく利用してほしいです。三度目の職場ですが、氣勢の人に楽しく利用してほしいです。三度目の職場ですが、気持ちよく働くことができ、ありがたいです。今、三人のチームワークはバッチリです。土手の木を切つてきれいにしたことで、気持ちよくなりました。よかったです。

（今日は忙しい中、本当にありがとうございました。これからも管理人的なお仕事、よろしくお祈りします。終わり。）

ません。山田の体育館の玄関にはあります。体育館の利用者かどうかわかりませんが、アルコイル・ジュースの空き缶、つまみの余り、空き袋も散らかっています。無人ですので不法投棄が多いです。ゴミは持ち帰るのが当たり前です。マナーが欠けています。体育館裏には、蛍光灯のこわれた物、テレビやビデオデッキまでほうつてあります。（そついう物の処理はどうしていますか？）市の環境課にお願ひしています。

トイレの使い方もよくないです。スリッパがあつちこつちに散らばっています。私たちがそろえています。今洋式のトイレが多くなっていますが、上郷町体と山田の体育館は和式なので、使い方がわからない小さい子どもがいます。安心して使えるように、親や指導者がきちんと教えてほしい。トイレ用のスリッパが置いてあるところは、シューズをぬいで着かえてほしい。こういうことは基本的な生活習慣です。家庭や指導者が、きちんとつけてほしい。指導者により大きく違ってきます。注意されない世代の子どもたちだからよけいにそうです。利用後は、きちんと掃除してほしい。上郷町体は、高陵中の生徒が日

シリーズを終えて 聞き手 吉澤之榮

管理人さんのお世話になり、市の体育施設が快く利用されていることがよくわかりました。どの施設も利用者が多く、お忙しいです。「お世話になっています」を思い、頭が下がりました。

「心がけておられることは？」に皆さんが「気持ちよく利用できるように、さわやかなあいさつと丁寧な清掃をされている」と答えられました。時刻が厳守されないことと駐車場のスペース不足と忘れ物が多いことが、悩みの種でした。さわやかなあいさつと活発に利用されている姿と大会での好成績が喜びであり、励みになるということでした。施設の管理人さんたちが、心を寄せ合って楽しく働いてくださっていることがわかり、うれしくなりました。今後ともどうぞよろしくお祈りします。



飯田市白山町3-8-7
TEL0265-52-4868

